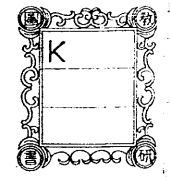


畫學臨本

卷下

臨本適合卷本目大			
二册	七	二架	五函
二册	三號		頁
			明書刊

19
2
128



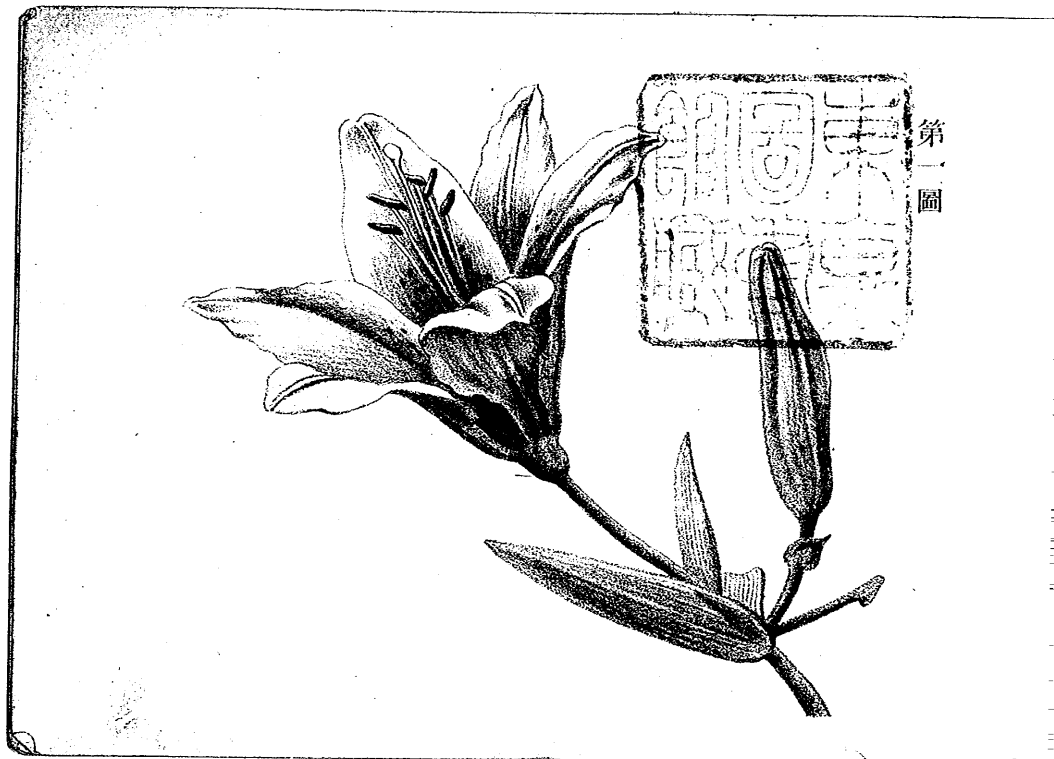


畫學臨本

畫學臨本

第五號

上海法政書局
影印社會版



第一圖



第二圖

第三圖



第四圖



第五圖



第六圖



附言

凡ソ世界萬物ノ中人目ヲ透引シ又畫者ヲシテ筆ヲ措カシメ
サルモノハ花卉ニ若カサルハナシ總テ人ノ眼目ヲ樂マシム
ルモノハ悉ク花ノ中ニ含有シ其華美ニシテ愛翫スヘキ形狀
ハ日光ノ陰陽ヲ配置スルニ風致自カラ顯レ其色澤ハ妖艶ナ
ルアリ清麗ナルアリ實ニ天然ノ美ヲ一莖中ニ有藏スルモノ
ト云フハシ花ヲ畫クモ亦他ノ物形ヲ畫クト同シク形狀ヲ學
ブ第一トス花ノ形狀モ亦他物ト同シク夫々固有ノ形狀アリ
其形狀ノ解剖ヲ辨ヘサレハ頗ル注意シテ畫クト雖_レ或ハ誤
謬ナキコトヲ得ス故ニ花卉ヲ畫クヘキ前先ツ豫メ植物學ノ一
部ナル草木比較解剖ノ一斑ヲ窺ヒ畧花ノ性質及ヒ形狀ノ變
化ヲ悟ルヲ良トス然_レ雖其精細ナル部ハ植物學ニ屬スルヲ
以テ今爰ニ說明ニス左ニ花中一二ノ部分ノ概略ヲ舉ケテ初
學ノ便ニ供ス

總テ花卉ハ一般次ノ部分ヨリ成レルモノトス

花拵 花瓣 萌芽機 實蓋

花拵ハ蕾ノ間花瓣ヲ包裹スル時其形ヲ著シク見ヘ花開ケ

ハ實蓋ヲ保護シ後ヲ落墜ス花ノ種類ニヨリ其位置形狀及

ヒ功用ヲ異ニス次ノ部分モ亦然リ

花瓣ハ花卉中最モ重要ナルモノニテ美麗ナル色彩ヲ保ツ

萌芽機ハ雄雌髓ヨリ成リ花瓣ヲ榮養シ又果實ヲ育生ス

ルモノニテ花ノ開キタル時ハ花心ニアリテ黄色ノ花粉ヲ

保ツ實蓋ハ一般花拵ノ内部ニアリ又ハ其下際ニモアリテ

果實ヲ包ミ其生長ヲ保護スルモノナリ

初學ノ者庭園中ノ單一ナル花ヲ摘ミ取リ靜カニ其花瓣ト
 花拊ヲ分テ能ク實見セハ大畧ノ區分ヲ悟ルヘシ
 鉛筆ヲ以テ花ヲ畫クニハ其輪郭ノ線稀薄ニシテ軟柔ナル
 ヘシ又陰影ハ密ナルヲ眞トス學者此臨本ヲ畫キ全ク竣成
 セル後テ水彩具ヲ以テ淡彩ヲナサハ美麗ナル趣ヲ顯シ學
 習中大ヒニ意ヲ慰ムヘシ

明治十三年三月出版御届
 年同月出版

畫工兼
 出版人

東京小石川區新小川町貳丁目
 本多 錦 吉



賣

大坂心齋橋北久太郎町
 柳原 喜兵衛

東京神田區雉子町

巖々 堂

同芝區太神前

山中 市兵衛

同日本橋區通二丁目

稻田 佐兵衛

同京橋區三十間堀二丁目

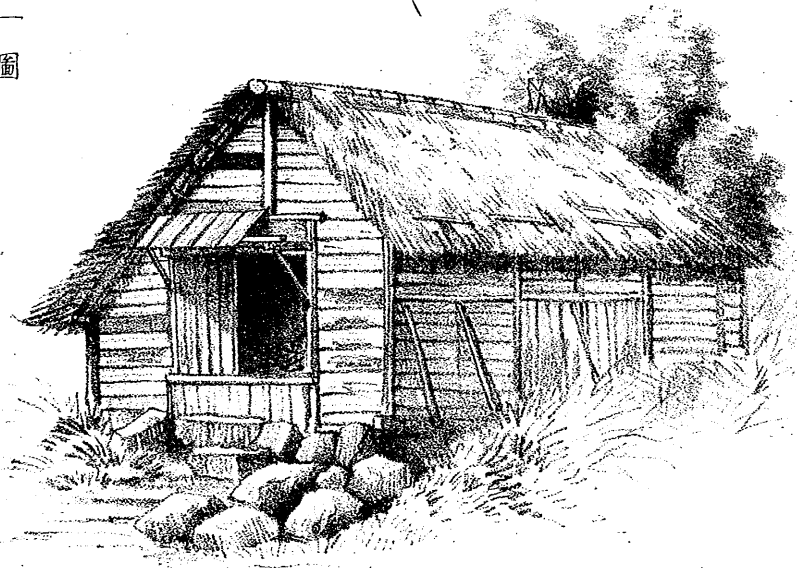
稻田 佐吉

同同元數寄屋町四丁目

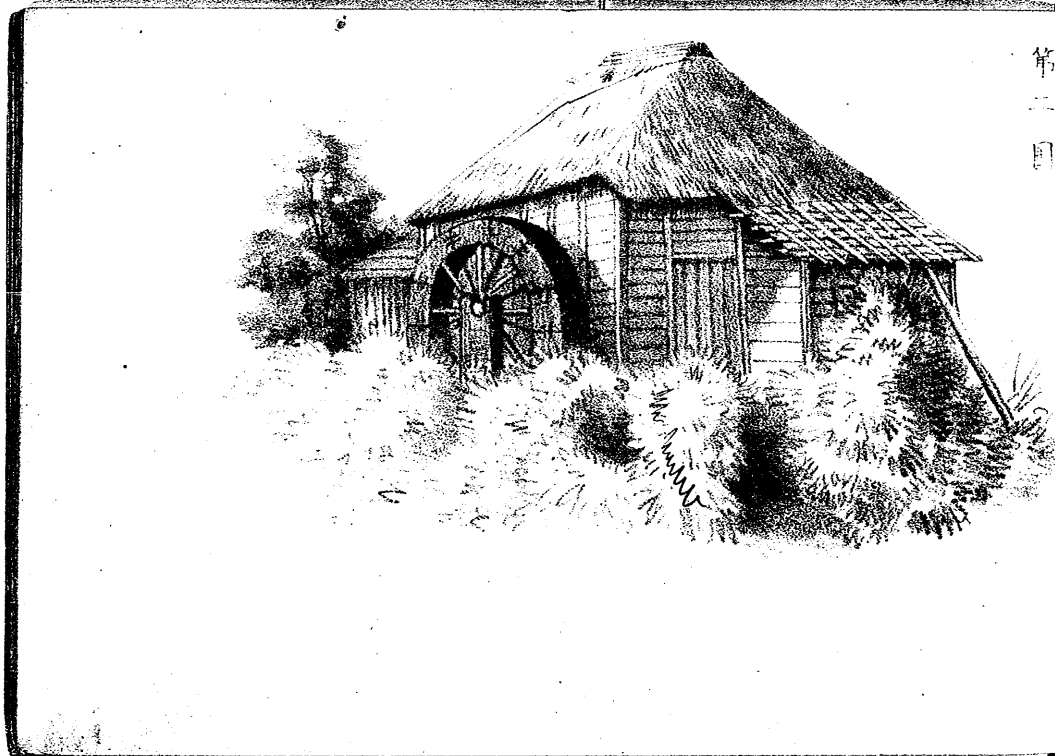
彫刻會社活版所

定價拾三錢

印刷
 林書



第一圖



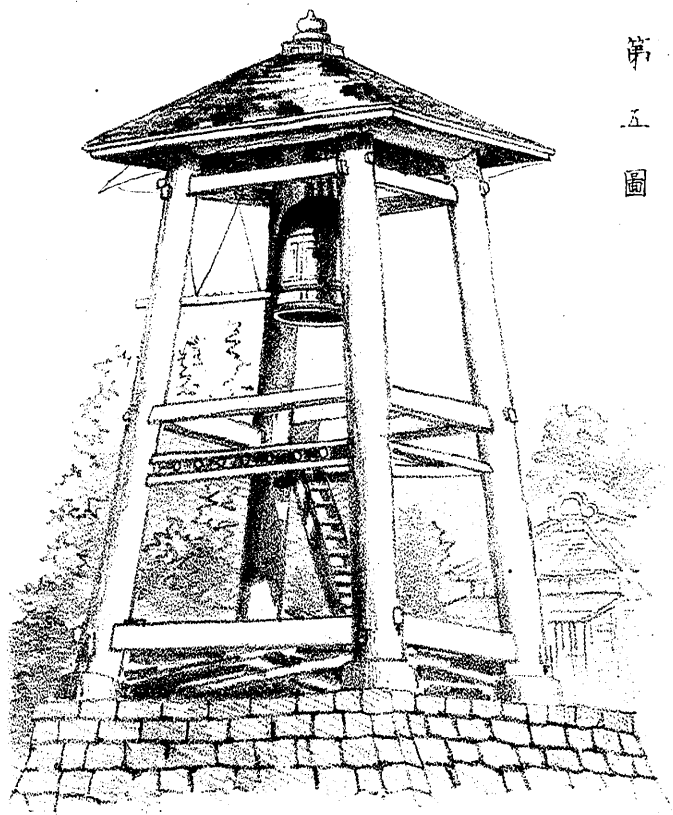
第二回



第三圖



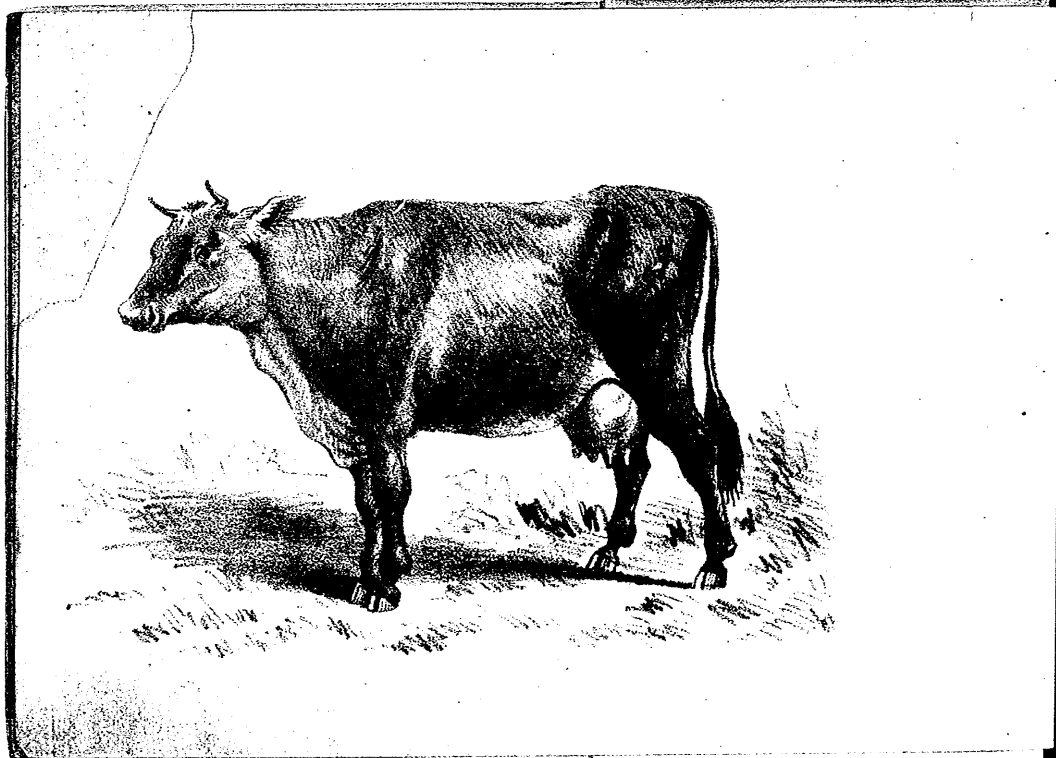
第
四
圖

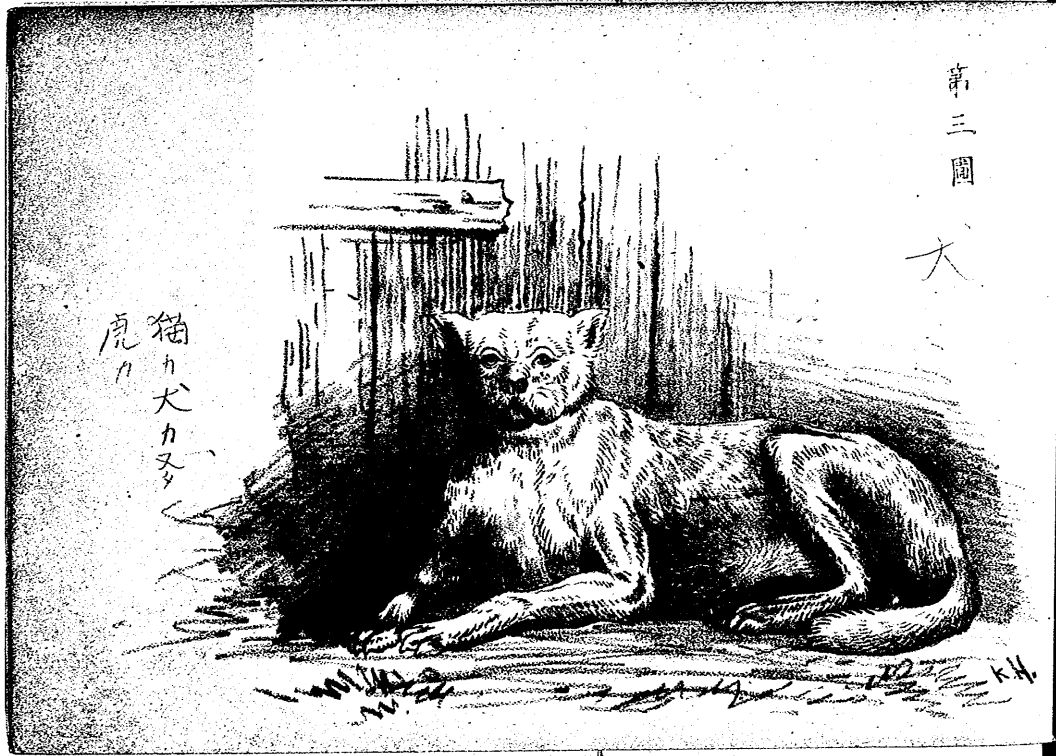


第五圖

第六圖







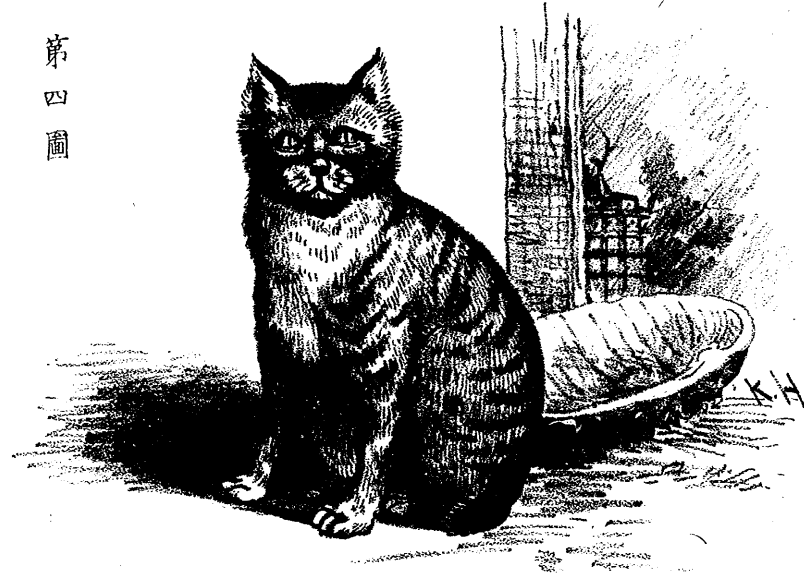
第三圖

犬

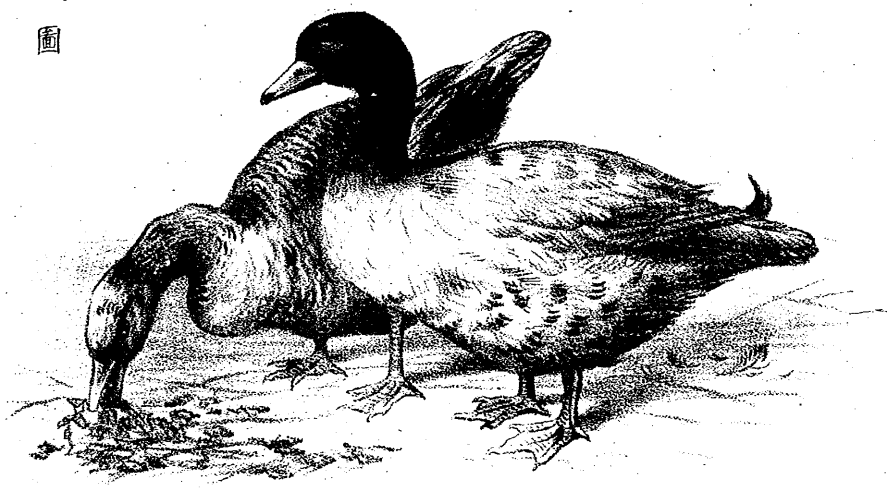
虎ノ
猫ノ
犬ノ
カ
タ

K.H.

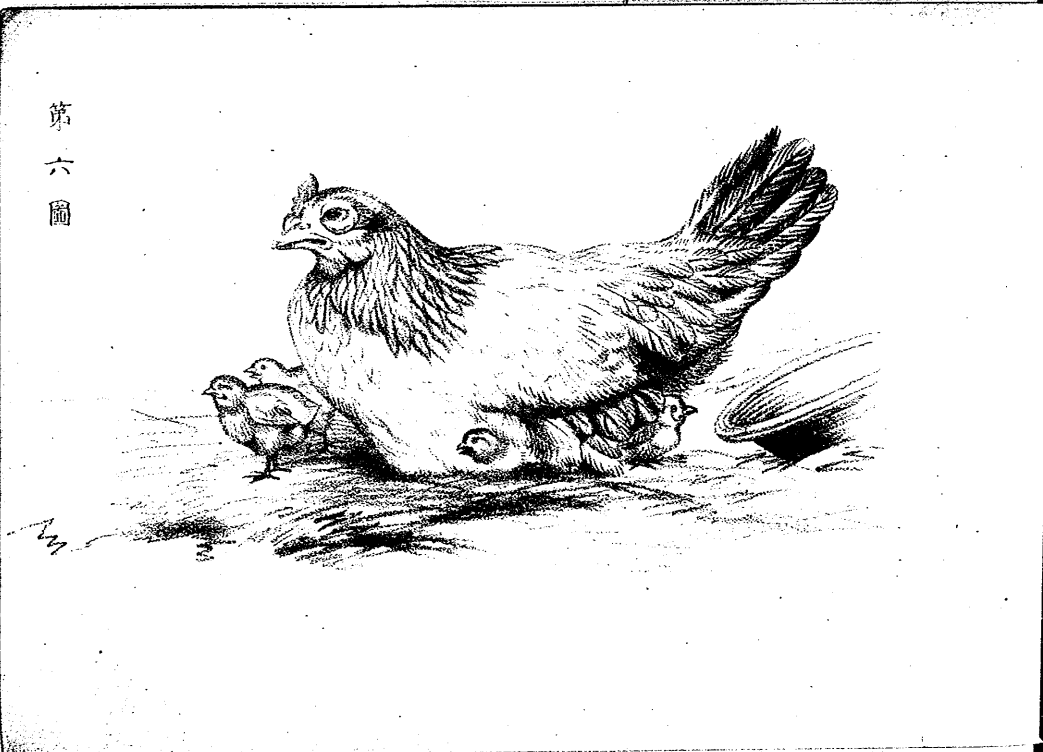
第四圖



第五圖



第六圖



總テ禽獸ヲ畫クニ其類ニ從テ體格及ヒ容貌ノ別アリ此區別
 ヲ寫スヲ畫者ノ勤トス且ツ畫カント欲スル種々ノ容貌ハ時
 々目撃スルヲ得ルヲ以テ其瞬間ノ趣ヲ直ニ圖取ルノ技術ヲ
 得サルヘカラス而テ其形狀ノ外線ニ於テ畫者ノ容易ニ收獲
 シ得ヘキ部アリ此部ヲ能ク寫サハ直ニ其形狀ノ類似ヲナス
 然レモ其真ニ迫ルノ趣ハ只外線ノ形狀ヲ以テ足レリトモス
 其性情活動ノ趣ヲ與ヘサレハ完全スル能ハス其性情ヲ寫ス
 ハ眼目ノ趣ニアリテ溫從ナルモノアリ又猛惡ナルモノアリ
 又鼻孔ノ形ニ係ルモノアリ獵犬ノ頭ヲ高クシ眼目輝耀シテ
 鼻孔膨脹セルハ其勇壯傲慢ナル趣ヲ示ス又其頭ヲ垂レ目委
 疲セルハ一度高傲ナリシモ今ハ既ニ老衰セルノ體性アリ又
 鳥獸共雌雄ノ別アリ畫者ハ實物ヲ見ルニ當リ斯ル變化ニ注
 意シ又常ニ寫生帳ト鉛筆ヲ携ヘ折アラハ目撃スル形ヲ摸寫
 シ種々體性ヲ學フヘシ寫生帳ハ恰モ事務ヲ扱フ人ノ手扣杯
 ノ如ク兼テ其供ヲナシ置キ他行ノ時ハ必ス携帯スルヲ要ス
 左スレハ右ノ鳥獸ノミニ限ラス珍器奇物ハ勿論景色人物共
 ニ注意セルモノ形狀ハ直ニ圖取ルコトヲ得ルノ便アリ從テ運
 筆ノ練熟ヲモ得又注意注目ノ習慣ヲ來シ事物ヲ徒ニ見過ク
 スノ弊ヲ去リ併セテ慰樂ノ一端ヲモ供フヘシ
 本號ノ臨本ヲ摸寫スル方法ハ前號家屋ノ圖ヲ摸スルノ心得
 ヲ用ヒテ可ナリトス草稿ヲナスニハ鉛筆ノ堅キヲ用ヒ陰影
 ニハ柔カナルヲ用ユヘシ鳥獸ハ前號ニ舉ケタル物形ト違ヒ
 其形狀ニ僅少ノ差アレハ忽チ全體ノ平衡ヲ失キ以テ學者細

心留意シテ體勢ヲ失ハサルヲ要ス

明治十三年三月出版
年同月出版

書工兼
出版人

東京小石川區新小川町貳丁目

本多錦吉

大坂心齋橋北久太郎町

柳原喜兵衛

東京神田區雉子町

巖々堂

同芝區太神前

山中市兵衛

同日本橋區通二丁目

稻田佐兵衛

同京橋區三十間堀二丁目

稻田佐吉

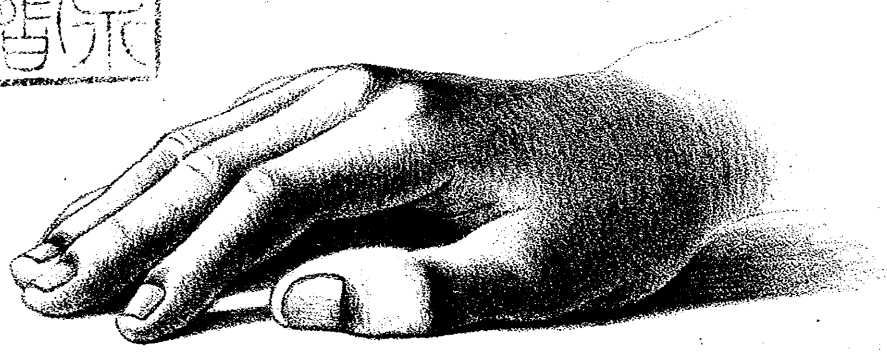
同同元數寄屋町四丁目

彫刻會社活版所



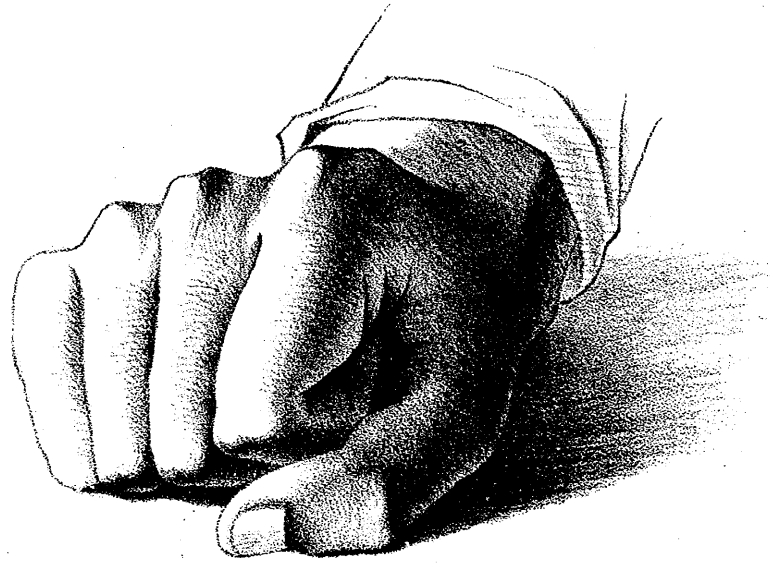
定價拾三錢

賣 棚 書 林 印 刷



第一圖

第二圖



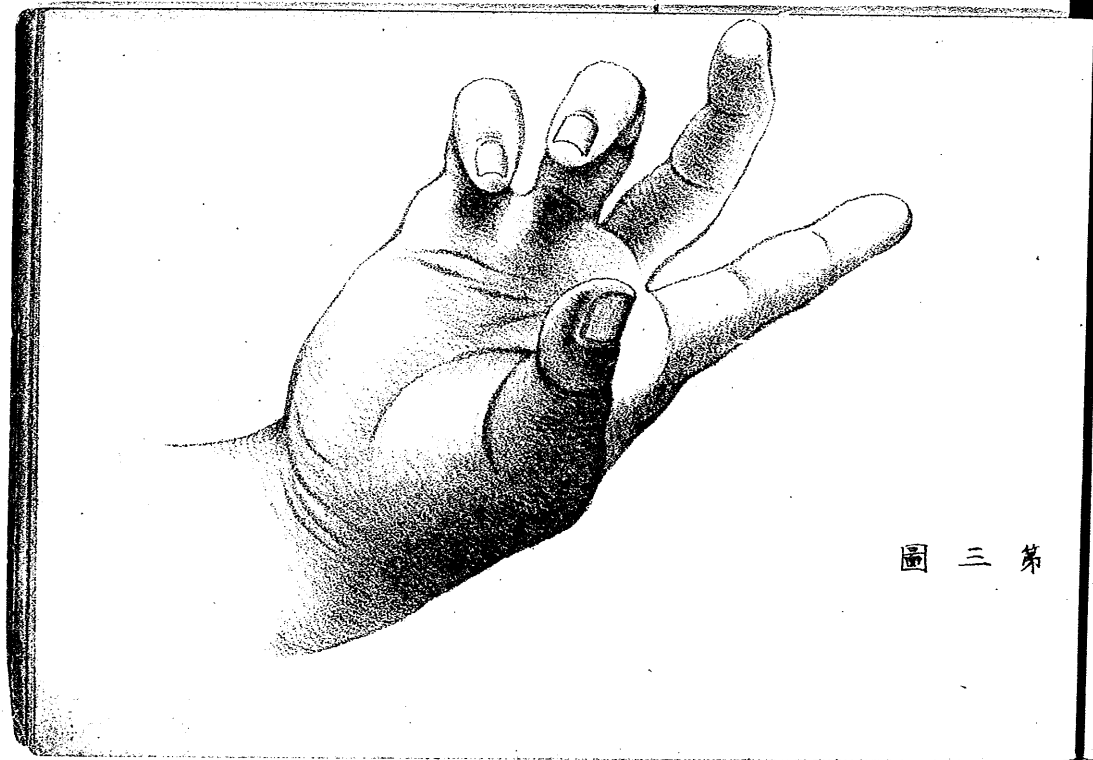
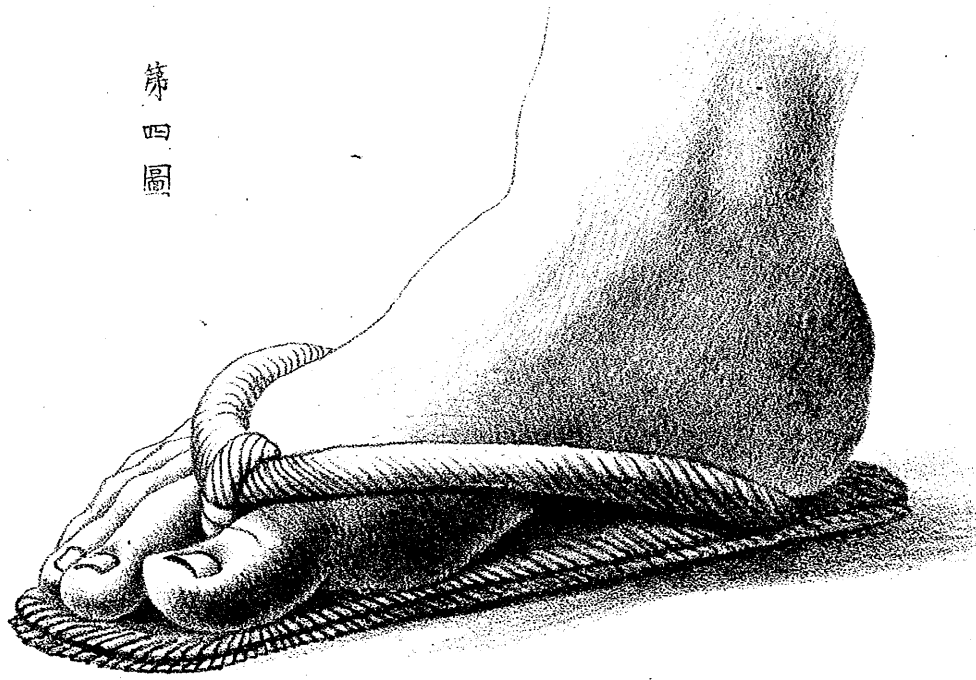


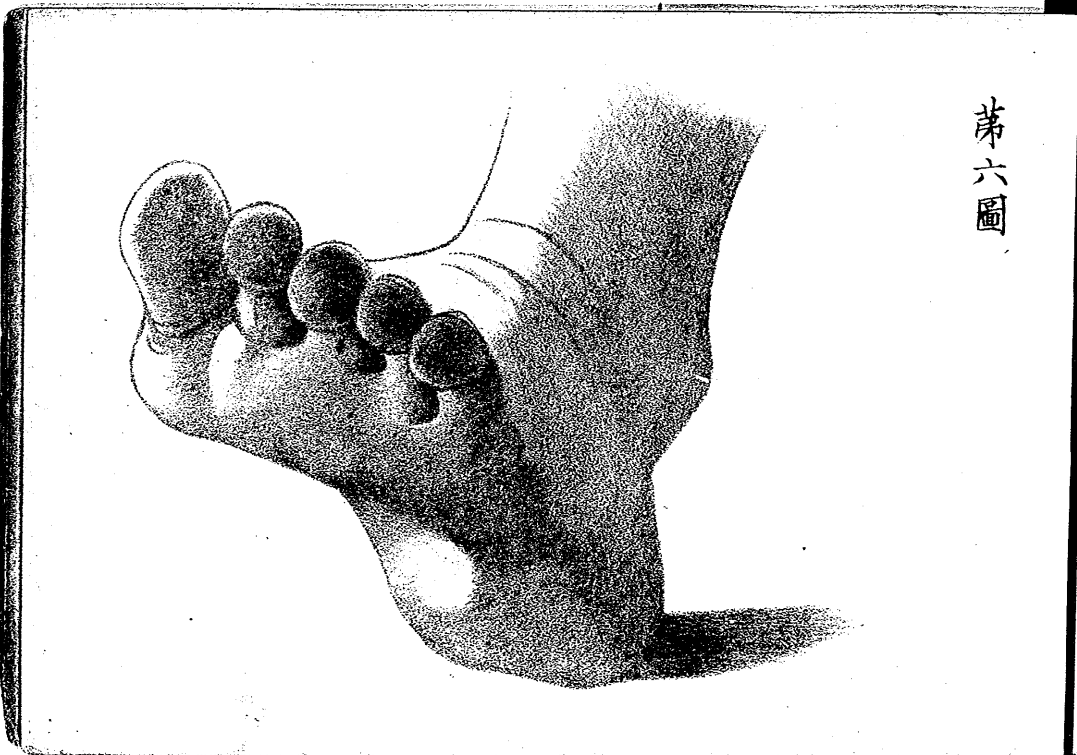
圖 三 第

第四圖



第五圖





第六圖

凡ソ人體ヲ畫クニ面部ハ最モ主要ノ部ナレハ忽ニナスベカラスト雖モ亦手足ハ形狀ノ頗ル變化多キモノニテ且ツ其全部ノ平衡ヲ得ルニ難キモノナリ故ニ此編總テ手足ノ形狀ヲ種々現シタルモノヲ舉ケ以テ學者人像ヲ畫クノ裨補トナサント欲ス

學者此臨本ヲ摸シ形狀及ヒ日光陰陽ノ濃淡ヲ悟ラハ猶實體ニ依テ彌々其畫法ヲ瞭解スベシ總テ畫ヲ學フハ百般ノ實形ヲ容易ニ畫クノ術ヲ練磨スルヲ初步トナスカ故ニ務メテ實物摸寫ヲナスヲ宜トス然レモ其初步ヨリ實物ヲ寫スハ甚ダ難キトナレハ先ツ臨本ニ依テ實形ヲ畫クノ範例ヲ悟ラサルベカラス

臨本ニ學クル處ノ形狀及ヒ實形ヲ畫クニ其初メハ點印ヲ以テ全體概略ノ形ト位置ヲ定メ然ル後ヲ少細ノ部ニ及フヘシ最初ヨリ一部分ツ、竣成スルハ極メテ害アリ故ニ初メハ輪郭ヲ畫キ輪郭ノ形狀及ビ各部ノ平衡全備セサルコアラザレバ決テ陰影ヲ施スベカラズ輪郭全ク整ハキルモノハ陰影ヲ施ス時ハ其結果ハ如何ニ嫌惡スベキモノヲ生スルヤ言ヲ待タズレテ知ラルベキナリ

明治十五年十月 九

日出版御届

定價金拾三錢

畫工兼
出版人

東京小石川區新小川町貳丁目八番地
本 多 錦 吉

東京三十四間堀貳丁目四番地

發兌書林

稻 田 佐 吉

東京日本橋通壹丁目
 北畠茂兵衛
 同 芝太神宮前
 山中市兵衛
 同 銀座貳丁目
 山中孝之助
 同 神田雉子町
 巖々堂
 同 日本橋通貳丁目
 林 稻田佐兵衛

人像畫法

全一册 定價金貳拾錢

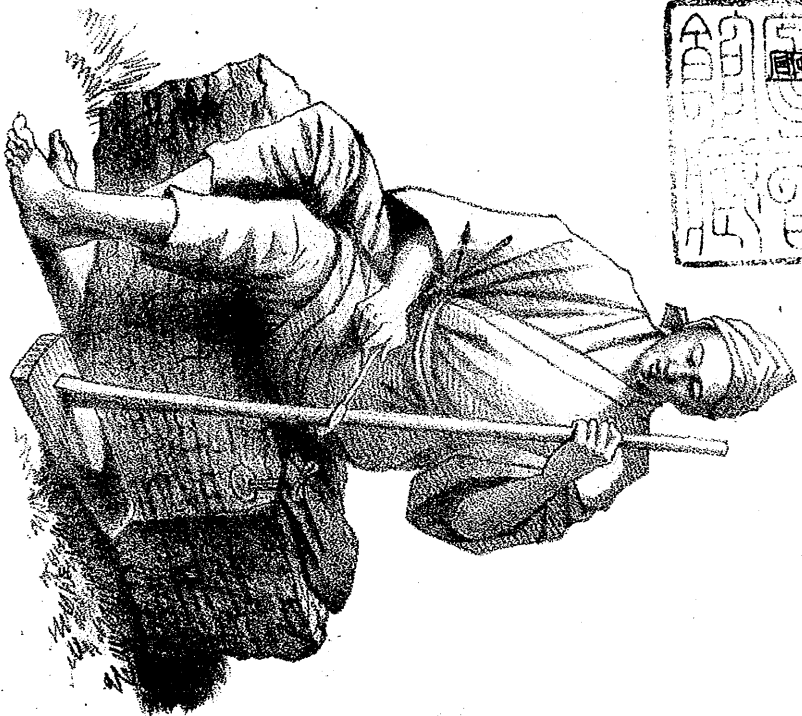
右ハ畫學上最モ重要ナル人體ノ割合ヲ述ヘ其畫法ヲ明示ス荷モ畫ニ志ス者ハ必ス携フヘキ良書ナリ

鉛筆畫法

右ハ鉛筆畫ノ要旨ト畫法ハ述テ洩スヲナク且ツ石版摺ノ圖畫ヲ挿ミ習畫ノ補助トス畫學專門ニハ勿論中小學校畫學課ニモ亦適應スヘキ近來無比ノ書ナリ

告

廣



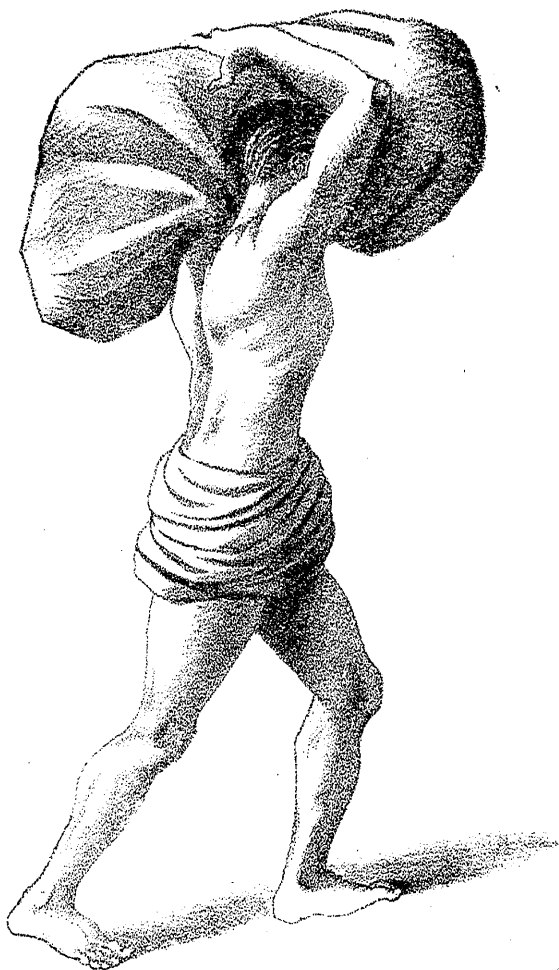


第二圖

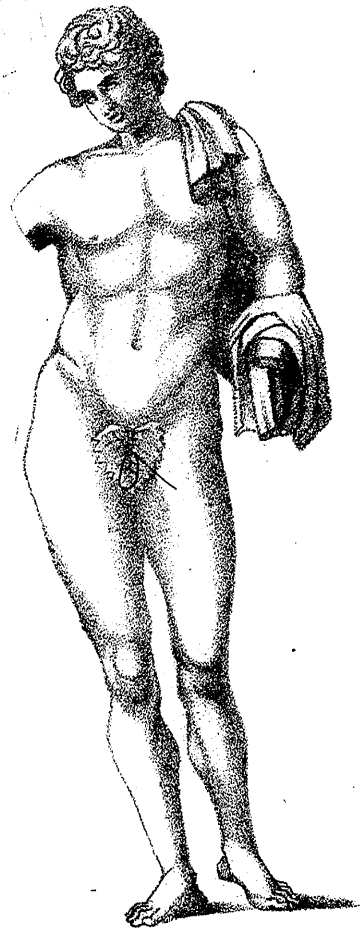
第三圖



第四圖



第五圖



第六圖



附言

此編擧クル處ノ粉本ハ人像全身ノ形狀ニシテ其之ヲ摸寫スルノ方法ハ前號ヨリ述ヘ來ルモノヲ參酌セハ可ナリ然レモ人體全身ノ形ハ他物形ヨリ大ヒニ異リタルモノニシテ頗ル作家ノ注意ヲ要シ其容貌體格情勢ハ殊ニ忽ニスベカラサルモノタリ凡ソ人像ハ其形狀ノ能ク整頓スルヲ要スト雖モ猶其人像ノ神ヲ得其情勢ヲ取ルヲ最モ緊要トス
畫ハ百般ノ物形ヲ畫クノ術ナリト雖モ其大主意ハ特ニ形似ニ止マラズ氣運勢動ヲ以テ畫ノ精神トス故ニ學者形狀ヲ類摸スルノ熟練ヲ成シタル上ハ宜ク天然ノ情勢ヲ窺ヒ畫圖ニ精神ヲ與フルノ要點ニ意ヲ注カサルベカラス

明治十五年十月九日出版御届
同年同月九日出版

〔定價會拾三錢〕

畫工兼
出版人

東京小石川區新小川町貳丁目六番地
本多錦吉郎

發兌書林

東京々橋區三十間堀貳丁目
稻田佐吉

賣捌

大阪心齋橋北久太郎町
柳原喜兵衛

東京芝太神宮前
山中市兵衛

同日本橋通三丁目
丸家善七

同尾張町新地
荒井市三郎

書林

同日本橋通貳丁目
稻田佐兵衛

19
2
128

東京日本橋通壹丁目
北畠茂兵衛

同 銀座貳丁目
山中孝之助

同 木挽町壹丁目
萬字堂重光

同 神田雉子町
巖々堂好正

同 深川仲町
伊藤彩色舖

K110.7
27

賣

捌

書

林

近藤圭造評註

萬國十八史略評註

全七册

定價金壹圓五拾錢

清欽差大臣何如璋閱

日本石川鴻齋批撰
沈文榮
黃遊慈
合評

日本文章軌範

全三册

定價金九拾錢

清欽差大臣何如璋閱

日本石川鴻齋批撰
沈文榮
黃錫銓
王治本
合評

續日本文章軌範

全三册

廣

告